



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月8日

上場会社名 不二硝子株式会社

上場取引所 東

コード番号 5212 URL <http://www.silicox.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小熊 信一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 丸山 光二

TEL 03-3617-5111

四半期報告書提出予定日 平成31年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	1,931	0.8	36	33.7	58	23.4	87	81.8
30年3月期第3四半期	1,946	7.1	55	45.8	76	37.0	48	36.7

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 108百万円 (25.9%) 30年3月期第3四半期 146百万円 (25.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	42.66	
30年3月期第3四半期	23.47	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	3,688	2,604	68.5	1,228.46
30年3月期	3,671	2,512	66.3	1,184.54

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 2,525百万円 30年3月期 2,435百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期				7.50	7.50
31年3月期					
31年3月期(予想)				7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,400	4.3	60	8.4	80	10.4	140	193.6	68.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	2,142,000 株	30年3月期	2,142,000 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	86,243 株	30年3月期	86,243 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	2,055,757 株	30年3月期3Q	2,055,786 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの平成31年3月期第3四半期の売上高につきましては、前年同四半期と比較してその他部門の売上が増加しましたがアンプル部門の売上が減少したため若干昨年実績を下回り、売上高19億3千1百万円（前年同期比0.8%減）となりました。

利益面につきましては、引続き稼働率及び製造歩留りの向上及び積極的な経費削減に取り組みましたが、製造経費の主要経費である都市ガス料金や電気料金の価格が高値水準で推移し増加したこと等により、前年と比較して営業利益は3千6百万円（前年同期比33.7%減）、経常利益は5千8百万円（同23.4%減）とそれぞれ減少しましたが、不動産の売却が行われたことにより、特別利益として固定資産売却益7千5百万円が計上され、親会社株主に帰属する四半期純利益は8千7百万円（前年同期比81.8%増）となりました。

<参考>

品目別連結売上高

品 目	平成30年3月期 第3四半期		平成31年3月期 第3四半期	
	売上高（百万円）	構成比（%）	売上高（百万円）	構成比（%）
アンプル	321	16.5	275	14.3
管 瓶	1,476	75.8	1,468	76.0
そ の 他	149	7.7	187	9.7
合 計	1,946	100.0	1,931	100.0

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末と比較して1千7百万円増加し36億8千8百万円となりました。主な要因は、商品及び製品が1億6千2百万円減少した一方で、現金及び預金が9千6百万円、有価証券が7千8百万円及び投資有価証券が2千8百万円増加したことによるものであります。

負債総額につきましては、前連結会計年度末と比較して7千4百万円減少し10億8千3百万円となりました。主な要因は、繰延税金負債が3千5百万円及びその他が2千1百万円増加した一方で、買掛金が3千万円、未払法人税等が1千5百万円、賞与引当金が4千万円及び長期借入金が3千3百万円減少したことによるものであります。

純資産総額につきましては、前連結会計年度末と比較して9千1百万円増加し26億4百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が7千2百万円及びその他有価証券評価差額金が1千8百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1億3千4百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末には5億6千7百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、1億8千2百万円（前年同四半期は9千3百万円の資金増加）となりました。これは主に賞与引当金の減少4千万円、有形固定資産売却益の計上7千5百万円、仕入債務の減少3千万円及び法人税等の支払額2千5百万円があった一方で、税金等調整前四半期純利益1億3千4百万円、減価償却費4千6百万円、たな卸資産の減少1億6千1百万円及び未収入金の減少2千万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は、1千6百万円（前年同四半期は7千9百万円の資金減少）となりました。これは主に定期預金の預入による支出2億1千5百万円及び有形固定資産の取得による支出1千7百万円があった一方で、定期預金の払戻による収入1億7千4百万円及び有形固定資産の売却による収入7千6百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、6千4百万円（前年同四半期は2千9百万円の資金減少）となりました。これは主に新規の長期借入れによる収入9千万円があった一方で、長期借入金の返済による支出1億3千8百万円及び配当金の支払額1千5百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年11月9日付で公表した「業績予想の修正に関するお知らせ」において、平成31年3月期の連結業績予想の変更をしておりますので、現時点での変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	529,845	626,640
受取手形及び売掛金(純額)	646,519	670,950
有価証券	50,741	128,746
商品及び製品	439,093	276,971
仕掛品	3,165	474
原材料及び貯蔵品	39,598	42,788
未収入金	46,948	26,004
その他	4,347	13,416
流動資産合計	1,760,261	1,785,992
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	359,797	348,533
機械装置及び運搬具(純額)	105,173	92,584
土地	446,096	445,096
建設仮勘定	15,504	10,721
その他(純額)	5,102	4,756
有形固定資産合計	931,674	901,692
無形固定資産	1,033	2,210
投資その他の資産		
投資有価証券	930,118	959,020
繰延税金資産	14,103	6,154
その他	41,640	41,336
貸倒引当金	△7,617	△7,617
投資その他の資産合計	978,244	998,894
固定資産合計	1,910,952	1,902,798
資産合計	3,671,213	3,688,791

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	154,772	124,552
1年内返済予定の長期借入金	162,800	148,400
未払法人税等	17,236	1,933
未払事業所税	7,299	5,498
賞与引当金	60,465	20,411
その他	103,349	124,855
流動負債合計	505,922	425,652
固定負債		
長期借入金	167,600	134,000
繰延税金負債	187,240	223,041
役員退職慰労引当金	156,876	163,921
退職給付に係る負債	111,782	108,461
資産除去債務	28,801	28,812
固定負債合計	652,300	658,237
負債合計	1,158,222	1,083,889
純資産の部		
株主資本		
資本金	107,100	107,100
資本剰余金	582	582
利益剰余金	1,803,817	1,876,099
自己株式	△33,848	△33,848
株主資本合計	1,877,651	1,949,933
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	557,469	575,488
その他の包括利益累計額合計	557,469	575,488
非支配株主持分	77,870	79,479
純資産合計	2,512,990	2,604,901
負債純資産合計	3,671,213	3,688,791

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	1,946,947	1,931,646
売上原価	1,573,854	1,571,217
売上総利益	373,093	360,428
販売費及び一般管理費	317,771	323,760
営業利益	55,322	36,667
営業外収益		
受取利息	18	25
受取配当金	17,545	17,600
受取賃貸料	6,413	6,175
その他	4,871	3,879
営業外収益合計	28,849	27,681
営業外費用		
支払利息	2,763	2,165
賃貸費用	3,706	3,665
その他	1,318	—
営業外費用合計	7,789	5,831
経常利益	76,382	58,517
特別利益		
固定資産売却益	—	75,936
特別利益合計	—	75,936
税金等調整前四半期純利益	76,382	134,454
法人税、住民税及び事業税	9,971	9,942
法人税等調整額	14,666	34,151
法人税等合計	24,637	44,094
四半期純利益	51,744	90,359
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,495	2,659
親会社株主に帰属する四半期純利益	48,249	87,700

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	51,744	90,359
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	94,562	18,019
その他の包括利益合計	94,562	18,019
四半期包括利益	146,306	108,379
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	142,811	105,719
非支配株主に係る四半期包括利益	3,495	2,659

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	76,382	134,454
減価償却費	49,862	46,106
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△43,686	△40,053
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	86	30
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	9,582	7,045
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△7,596	△3,321
受取利息及び受取配当金	△17,563	△17,626
支払利息	2,763	2,165
有形固定資産売却損益 (△は益)	-	△75,936
売上債権の増減額 (△は増加)	△17,320	△24,460
たな卸資産の増減額 (△は増加)	106,606	161,623
未収入金の増減額 (△は増加)	△11,174	20,943
仕入債務の増減額 (△は減少)	△39,804	△30,219
未払金の増減額 (△は減少)	3,471	△698
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△24,075	11,186
その他の収入	3,003	1,012
小計	90,537	192,250
利息及び配当金の受取額	17,562	17,622
利息の支払額	△2,745	△2,133
法人税等の支払額	△11,833	△25,245
営業活動によるキャッシュ・フロー	93,521	182,494
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△153,322	△215,081
定期預金の払戻による収入	129,064	174,571
有形固定資産の取得による支出	△49,695	△17,976
有形固定資産の売却による収入	-	76,936
無形固定資産の取得による支出	-	△1,258
投資有価証券の取得による支出	△1,382	△1,284
その他	△3,673	303
投資活動によるキャッシュ・フロー	△79,009	16,209
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	150,000	90,000
長期借入金の返済による支出	△154,200	△138,000
配当金の支払額	△24,187	△15,365
非支配株主への配当金の支払額	△1,051	△1,050
財務活動によるキャッシュ・フロー	△29,439	△64,415
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△14,927	134,288
現金及び現金同等物の期首残高	404,664	433,017
現金及び現金同等物の四半期末残高	389,736	567,306

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。